

日本における出願人国籍別特許取得割合の推移

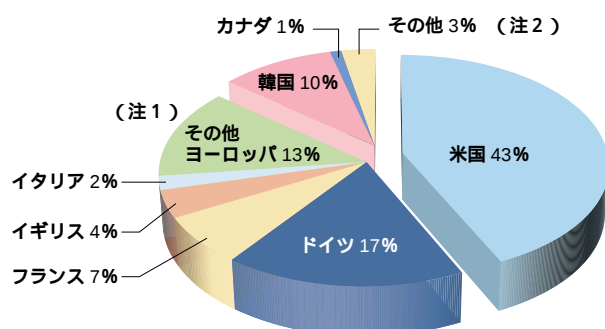
< 日本における各国の特許取得割合の推移（単位：％） >

	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年
日本	84.8	84.4	85.8	87.5	88.3	86.9	87.3	88.0	88.9	89.3
米国	6.9	7.2	6.6	6.0	5.9	6.8	6.6	5.9	5.0	4.7
ドイツ	3.3	3.3	3.0	2.5	2.2	2.4	2.2	2.0	1.9	1.8
その他ヨーロッパ(注1)	2.0	2.3	2.1	1.8	1.5	1.5	1.5	1.6	1.5	1.4
韓国	-	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.4	0.6	0.9	1.1
フランス	1.2	1.1	1.0	0.8	0.8	0.9	0.8	0.8	0.8	0.7
イギリス	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.4	0.5	0.4
イタリア	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2
カナダ	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
オーストラリア	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1
中国	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ロシア	0.2	0.2	-	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

日本における各国の特許取得割合の推移をみると日本からのシェアが一貫して80％以上の高い割合を占めている。

日本を除く国別特許取得シェアでは、過去10年間、米国のシェアが最も高いが、1997年以降は米国のシェアが減少してきている。その一方で、韓国のシェアが増加し続けている。

< 日本における各国の特許取得件数(1999年) >



(資料) WIPO統計を使用。

(注1) 「その他ヨーロッパ」：オーストリア、ベルギー、ブルガリア、スイス、チェッコ、デンマーク、スペイン、フィンランド、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、リヒテンシュタイン、ルクセンブルグ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スウェーデン（18ヶ国）の合計（ここで「チェッコ」の値は1992年以前はチェッコ・スロヴァキア、1993年以降はチェッコのデータを使用）。

(注2) 「その他」：WIPO統計の「PATENTS(Grants) Table II(B)のCountry of residence of applicant」の各国のうち、表中に記載のある11ヶ国と、「その他ヨーロッパ（18ヶ国）」を除いた国と「others」（WIPOに報告を行っている国で、「PATENTS(Grants) Table II(B)のCountry of residence of applicant」の欄に記載のない国）の合計。